

私たちの
スキルアップをめざして

第2回

日本病態栄養学会
関東甲信越地方会

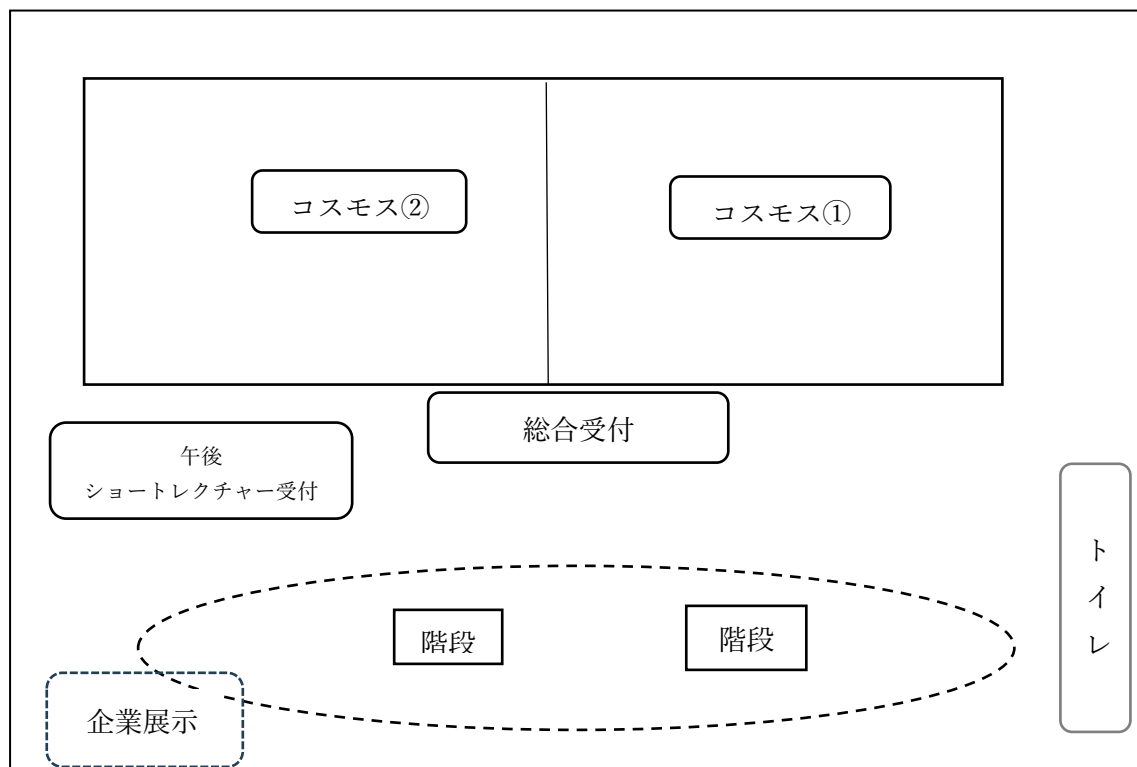
日付：2025年2月9日（日）
会場：都市センターホテル



一般社団法人 日本病態栄養学会

【会場案内図】

都市センターホテル 3階 コスモスホール



企業展示

キッセイ薬品工業株式会社

国際化工株式会社

株式会社大塚製薬工場

株式会社武蔵野フーズ

株式会社ヘルシーネットワーク

JADEC (公益社団法人日本糖尿病協会)

大和電設工業株式会社

ミドリ安全株式会社

(順不同)

共催セミナー企業

田辺三菱製薬株式会社

「第2回日本病態栄養学会関東甲信越地方会 準備委員」

高橋 徳江	順天堂大学医学部附属 浦安病院
野本 尚子	千葉大学医学部附属病院
塚田 芳枝	杏林大学医学部附属病院
土井 悦子	虎の門病院
本田 佳子	女子栄養大学 栄養科学研究所

参加者の皆様へ

「参加取得単位」

以下資格の更新単位が取得可能です（各更新5単位）

- ・病態栄養専門医
- ・病態栄養専門管理栄養士
- ・がん病態栄養専門管理栄養士
- ・腎臓病病態栄養専門管理栄養士
- ・糖尿病病態栄養専門管理栄養士
- ・肝疾患病態栄養専門管理栄養士
- ・専門病態栄養看護師

演者の皆様へ

スライドデータは事前に受付をしております

講演時間は事前にお知らせした通りです

一般演題の発表時間は6分です

発表の10分前には「次演者席」に着席してください

*コピーされたデータは、全プログラムが終了後、事務局にて責任をもって消去します

第2回日本病態栄養学会「関東甲信越地方会」プログラム

	コスモス①	コスモス②
9:50	開会挨拶(日本病態栄養学会 関東甲信越支部長 森 保道)	
10:00	<p>診療報酬改定後の現状と課題</p> <p>① GLIM基準 演者:齊藤 大蔵(株式会社Nutrition Laboratory 管理栄養士)</p> <p>② リハビリテーション・栄養・口腔連携加算 / 栄養情報連携加算 演者:須永 将 広(国立がん研究センター東病院 栄養管理室)</p> <p>座長:塚田 芳枝(杏林大学医学部付属病院)</p>	<p>一般演題①</p> <p>座長:倉科 憲太郎(自治医科大学附属病院) 茂木 さつき(女子栄養大学)</p>
11:00	<p>他職種から見る栄養管理</p> <p>① 摂食嚥下障害のきほんのき 演者:杉本 真美(埼玉医科大学総合医療センター・リハビリテーション部)</p> <p>② 臨床工学技士から見る栄養管理～血液透析療法とアルブミン～ 演者:小川 浩之(虎の門病院・臨床工学部)</p> <p>座長:土井 悦子(虎の門病院)</p>	<p>一般演題②</p> <p>座長:森 保道(虎の門病院) 亀山 亜希夫(川崎市立井田病院)</p>
12:10	<p>ランチョンセミナー(田辺三菱製薬株式会社)</p> <p>血糖降下薬選択の新しい考え方 演者:中村 昭伸(北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科)</p> <p>座長:清野 裕(関西電力病院 関西電力医学研究所)</p>	
13:20	<p>特別講演</p> <p>演者:日本病態栄養学会理事長 清野 裕 座長:津村 和夫(川崎市立 川崎病院)</p>	
14:10		
14:20	<p>教育講演①</p> <p>診療ガイドラインができるまで</p> <p>演者:中山 健夫 (京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野)</p> <p>座長:本田 佳子(女子栄養大学 栄養科学研究所)</p>	<p>参加型プログラム・ショートレクチャー①</p> <p>わたしたちのスキルアップを目指して</p> <p>*糖尿病・腎臓病領域の治療及び栄養管理、栄養教育の方法について ショートレクチャー後に情報共有と意見交換を行います</p> <p>糖尿病領域「看護師が管理栄養士に望む栄養教育」 ショートレクチャー 平賀 愛子(北里大学メディカルセンター 看護部) ファシリテーター 畑 五月(北里大学メディカルセンター) 元島 洋子(埼玉医科大学総合医療センター)</p> <p>腎臓病領域「CKDとフレイル」 ショートレクチャー 北林 藍(新光会村上記念病院 栄養科) ファシリテーター 塩原 真帆(新潟大学医学部総合病院) 北林 藍(村上記念病院)</p>
15:10	<p>教育講演②</p> <p>学会発表を行うためのKnow-how - 医師から管理栄養士に伝えたいこと -</p> <p>演者:松井 亮太 (公益社団法人 がん研有明病院 胃外科)</p> <p>座長:高橋 徳江(順天堂大学医学部附属浦安病院)</p>	<p>参加型プログラム・ショートレクチャー②</p> <p>*がん領域の治療及び栄養管理、栄養教育の方法について ショートレクチャー後に情報共有と意見交換を行います</p> <p>がん領域 ショートレクチャー「化学療法時の副作用・食欲不振対策」 中屋 恵梨香(がん研有明病院 栄養管理部)</p> <p>ショートレクチャー「がん周術期の栄養管理について」 高木 久美(がん研有明病院 栄養管理部)</p> <p>ファシリテーター 斎野 容子(がん研有明病院) 安達 友紀(山梨大学医学部附属病院)</p>
16:00		
16:10	閉会挨拶(日本病態栄養学会 理事 北谷 直美)	

プログラム 「コスモス①」

診療報酬改定後の現状と課題 (10:00~11:00)

2024年度の診療報酬改定は、医療・介護・障害福祉の3つの報酬が同時に改定される「トリプル改定」でしたが、その中で栄養に関連する項目が数多くクローズアップされたことはご承知の通りです。特に、本日テーマとしたGLIM基準やリハビリテーション・栄養・口腔連携加算および栄養情報連携加算については、皆様も注目されたことでしょうか。医療機関で働く管理栄養士のニーズが目まぐるしく変化する中で、日々、迷い悩むことも多いと思いますが、本日のこの企画から、日常業務の中にある課題を明確にし、明日からの活動のヒントを見つけていただけましたら幸いです。

座長：塚田芳枝（杏林大学医学部附属病院）

演者： 1、「GLIM基準」

齊藤 大蔵（株式会社 Nutrition Laboratory 管理栄養士）

2、「リハビリテーション・栄養・口腔連携加算／栄養情報連携加算」

須永 将広（国立がん研究センター東病院 栄養管理室）

他職種から見る栄養管理 (11:00~11:50)

チーム医療とは、医療に従事する多種多様なスタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも、お互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供するもの（厚生労働省）です。チームは、達成すべき目標やアプローチなどを個々が共有し、連帯責任が果たせる補完的スキルを有した集団である点が、単なるグループとは異なります。チームとして機能するためには、十分なコミュニケーションをとること、メンバーが互いに他職種の専門性をよく知ることが重要ですので、このセッションでは、言語聴覚士と臨床工学技士の専門性と視点に触れ、管理栄養士・栄養士がチームの中で何ができるか考える一助となれば幸いです。

座長：土井悦子（虎の門病院）

演者：1、「摂食嚥下障害のきほんのき」

杉本 真美（埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部）

2、「臨床工学技士から見る栄養管理 ～血液透析療法とアルブミン～」

小川 浩之（虎の門病院 臨床工学部）

共催セミナー（12：00～13：00） （田辺三菱製薬株式会社）

「血糖降下薬選択の新しい考え方」

演者：中村 昭伸 （北海道大学病院 糖尿病・内分泌代謝内科）

座長：清野 裕 （関西電力病院 関西電力医学研究所）

<特別講演> （13：20～14：10）

演者：清野 裕 （日本病態栄養学会理事長）

座長：津村 和大 （川崎市立川崎病院）

教育講演① （14：20～15：10）

「診療ガイドラインができるまで」

演者：中山 健夫 （京都大学大学院 医学研究科

社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

座長：本田 佳子 （女子栄養大学 栄養科学研究所）

教育講演② （15：10～16：00）

「学会発表を行うためのKnow-how」

－医師から管理栄養士に伝えたいこと－

演者：松井 亮太 （公益社団法人 がん有明病院 胃外科）

座長：高橋 徳江 （順天堂大学医学部附属 浦安病院）

プログラム 「コスモス②」

一般演題① (10:00～:11:00)

座長：倉科 憲太郎 (自治医科大学附属病院)

茂木 さつき (女子栄養大学)

- 1、初めてのNST介入で術後から栄養状態が改善できた一例
米澤 優希 (山梨大学医学部附属病院 栄養管理部)
- 2、急性期病院におけるギラン・バレー症候群の栄養療法について
宮谷 明佳 (杏林大学医学部附属病院 栄養部)
- 3、ICUにおける「経腸栄養開始プロトコール」作成について
宮原 陽子 (北里大学メディカルセンター 栄養科)
- 4、「高度救急救命センターに入室した重症熱傷患者に対する栄養管理の一例
岩崎 裕子 (順天堂大学医学部附属浦安病院 栄養科)
- 5、当院の耳鼻咽喉科周術期栄養管理の取り組みについて
矢澤 和恵 (埼玉医科大学総合医療センター 栄養部)
- 6、維持血液透析患者における食事性酸付加と死亡リスクの関連についての検討
田中 舞 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 病態栄養学講座)

一般演題② (11:00～:10:50)

座長：森 保道 (虎の門病院)
亀山 亜希夫 (川崎市立井田病院)

- 1、神奈川県栄養士会医療事業部会によるWeb会議システムを活用した
オンライントークライブ3年間の取り組み
清水 陽平 (公益社団法人神奈川県栄養士会医療事業部)
- 2、自治医科大学附属病院における入院時栄養管理体制加算の取り組み
堀内 由紀子 (自治医科大学附属病院)
- 3、当院における管理栄養士の病棟配置を目指した業務改善と課題の検討
治田 麻理子 (済生会新潟病院 栄養科)
- 4、当院におけるウゴービ®導入時の介入状況の報告
武石 真実 (慶應義塾大学病院 食養管理室)
- 5、CGMでの血糖管理に難渋した1型糖尿病患者のポンプ療法への移行後の効果と
栄養士の関わり方について
菅野 千佳子 (順天堂大学医学部附属順天堂病院 栄養部)
- 6、管理栄養士1年目で経験した一人暮らしの糖尿病患者への栄養支援の一例
湯澤 和磨 (JA上都賀厚生連 上都賀総合病院 診療栄養部)
- 7、2型糖尿病患者の血糖値管理に生活環境調査を用いるための一考察
小野澤 しのぶ (群馬パース大学大学院)

参加型プログラム・ショートレクチャー① (14:20~15:10)

1 「糖尿病領域の栄養管理」

ショートレクチャー「看護師が管理栄養士に望む栄養管理」

平賀 愛子 (北里大学メディカルセンター 看護部)

ファシリテーター 畑 五月 (北里大学メディカルセンター)

元島 洋子 (埼玉医科大学総合医療センター)

2 「腎臓病領域の栄養管理」

ショートレクチャー「CKDとフレイル」

北林 紘 (新光会村上記念病院 栄養科)

ファシリテーター 塩原 真帆 (新潟大学医歯学総合病院)

北林 紘 (村上記念病院)

参加型プログラム・ショートレクチャー② (15:15~16:05)

1 「がん領域の栄養管理」

ショートレクチャー「化学療法時の副作用・食欲不振対策」

中屋 恵梨香 (がん有明研究所病院 栄養管理部)

「がん周術期の栄養管理について」

高木 久美 (がん有明研究所病院 栄養管理部)

ファシリテーター 斎野 容子 (がん有明研究所病院)

安達 友紀 (山梨大学医学部附属病院)